

相原地区 地区別懇談会 意見まとめ

開催日時：8月28日(日) 14時～16時

参加者数：合計63名(会場：59名、オンライン：4名)

グループ数：会場：12グループ(A～L)、オンライン：1グループ

分類方法：ラウンド1で出た意見を、ワードや内容から分類・整理し、多い順に並べています。ラウンド2・3の意見は、ラウンド1の分類を元に紐づく意見や近しい意見を整理しています。

下記の票は、分類と意見をラウンド順に左から右へ、確認できる形にしています。

※ 表中の意見末尾の()はグループ名を表しています。

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92件)
子ども(13件)	(全般:6件) ・ 幼い子どもたちを見かけること。赤ちゃんの泣き声を聞く。(A) ・ 子どもの父親が子育てをしている姿を見る。(A) ・ 子どもたちが生き生きとすごしやすいまち。(B) ・ 日々の成長が子どものワクワク、親のワクワクに！(B) ・ 子どもの声が聞こえる地域。(G) ・ 子どもたちの声。(J)	子ども(15件)	(全般:2件) ・ 子どもが元気なこと。(A) ・ 子どもの声を聴くと嬉しい。外国人と話して楽しい。(G)	子ども(18件)	(全般:2件) ・ 学校教育はふるさとを愛し、ふるさとへ帰ってくる場所。(B) ・ コミュニティスクール。より良い小学校にするために。(L)
	(交流・つながり:5件) ・ 高校生などがお話をしてくれる。(A) ・ 子どもたちとのふれあい。笑顔。(E) ・ 子ども会をスタートに地域のつながりが巡る地域。(H) ・ お祭りで子どもたちとの交流。(J) ・ 学生の実践活動である放課後支援ボランティアなどが、コロナでできなくなった。ゆくのき学園での活動を踏まえ、こども食堂や勉強も教える活動を月1回開催していた。ボランティアサークルが手話教室も行っている。お子さんや高齢者の孤立をなくす事をおこなう。大戸の公民館で活動中。(オンライン)		(交流・つながり:8件) ・ 地域の子ども会にたくさんの方が参加する。子ども会、夏祭りをなくさない。小さい頃の体験の場、つながりが後に豊かになっていく。(A) ・ 子ども会の入会が減っている。どうやって仲間をつくるか。集まる場所も増やせないでいる。(B) ・ オープンスペースで集まっているので、子どもたちも参加を。機会を作るように。地域にふれあいの場を。スターキングでは呼びかけをしている。コロナ禍で出にくくなっている。(B) ・ 子ども会の現状。入っていない人が多い。外でのイベントを計画中。ハロウィン、仮装、おうちをまわってお菓子をもらう。町内会も巻き込んで、高齢のお家にも参加してもらう。子ども110番のお家にも協力してもらう。(C) ・ 子どもに教科書で学べないことを教える。法政大と連携。(I) ・ 相原、大戸小で塾。校庭開放をしている。歩きたい人と歩けない人がいる。対応が必要。(I) ・ 子どもたちや学生とお年寄りの方と交流、つながりたい。(L) ・ 紙飛行機やお手玉が得意な方が学童の子に教える。(L)		(交流・つながり:8件) ・ 子どもと一緒に行動することが大事。(A) ・ 地域の人に学校に来てもらう機会がコロナでシャットアウト。学校が地域の中心、と20年前に国は言っていたが。形を変えながら地域協働・共同を。(B) ・ 子ども会がなくならないように参加する。まちとも(相原小)の見守り。放課後の居場所。将棋・囲碁など教えられない。自分ができることは参加したいという気持ち強い。(D) ・ 子どもを巻き込んだ事業に協力してほしい。ちょっとしたつながり。(D) ・ 子ども110番の家(店)と知り合いになるイベント。⇒子ども会・ハロウィン企画。(F) ・ 子どもの目を見てあいさつを続ける。反応が返ってくる。知り合いになる。放課後の見守り。(F) ・ 相原全体の子ども会の組織を作る(拡大子ども会)。幼いころの経験が、大人になって地域のつながりになっていく。(H) ・ 今ある子ども会をつなげていく。(H)
	(遊び場・居場所:1件) ・ 無料塾をやっている(中学生向け)。(I)		(遊び場・居場所:2件) ・ 子どもたちが楽しんでいることが親も盛り上がる。キャンプ場等、集まる場所があること。相原産の野菜とか提供する。(A) ・ 子どもが気軽に寄れる店。(J)		(遊び場・居場所:2件) ・ 子どもが行くとワクワクできる拠点・場所をつくる。(H) ・ 子ども食堂。子ども会を大事に。(K)
	(遊び・活動:1件) ・ 子どもがワクワクできるイベントが必要。(H)		(遊び・活動:3件) ・ 子どもの興味のあること(ゲームとか)に大人も参加できる場所も必要。(A) ・ 子どもたちがやりたいことをする。そのサポートなど。(K) ・ 子どもたちにいろいろな活動を。(L)		(遊び・活動:6件) ・ 子どもに絵などをかいてもらう。閉まっているお店のシャッターなど。(C) ・ 子どもたちの絵など、学校だけでなく移動展示会をする。(C) ・ 子どもがいると盛り上がる。大人が子どもに歩み寄る。子どもがいる場所に大人が参加する。ゲームを通じて大人も一緒に楽しむ。(E) ・ 子どものアイデア、意見を聞く。形にすることが大切。(F) ・ ゲームの大会を相原でやる。「E・Sports AIHARA」(H) ・ 子どもが遊べるようなものを見つける。(L)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92件)
活動・活動の 担い手 (13件)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなネットワークがある。活動に参加しやすい。若い人が畑を教えてもらっている。(C) ・まちづくりに各町会から2人ずつ出ている。(C) ・若い人材の発掘。(C) ・年取って活動されている人。(C) ・自分の好きなことをする。将棋・ゲーム・料理。集まる場所、目的はそれぞれで、定期的に自分の都合で参加できる。ゲーム・体力づくり・読み聞かせ。(D) ・「ねばならない」はつまらない。最初はワクワクしたけど。(F) ・良いまちをつくるために活動できる。つながれる。(H) ・自分の楽しいが実行できる場所、選べるのが大事。大人と子どもと一緒に楽しめる。(I) ・地域の人たちとレクリエーション。それぞれが得意なことを持ち寄る。(I) ・家の中にいてもやることがある。(J) ・若い力がほしい。(K) ・相原地域での課題:積極性に乏しいのが問題。リーダーがいない。土地や人がいるのに活かしきれていない。(オンライン) ・相原地域での課題:人材は豊富。頼まれればやる姿勢。持ちかけていかないと。組織化が必要なのでは。経常的にやっていく人がいない。(オンライン) 	活動・活動の 担い手 (11件)	<ul style="list-style-type: none"> ・無理せずニコニコ笑いながら仲間と一緒にやると長続きする。楽しく強制しない。出入り自由。(D) ・一緒にやるのが肝。(D) ・いろんな人を巻き込む。(D) ・お金も重要。(D) ・地元のものでおもてなし。(D) ・役割をもって何かする機会。特に男子に有効。企画を作る役割。コトをつくる材料はいっぱいある。(F) ・人を受け入れられる環境「おせったいさん」(H) ・普段、参加しない人も参加できる。(K) ・人材バンクの仕組みを学生と一緒にできないか。(オンライン) ・八王子野菜の移動八百屋をやりたい学生もいるので山の駅につながるのでは。学生と一緒にできるとよい。(オンライン) ・自分ができていることをやっている。これをやるのに参加できませんかという聞き方。いったら役に立てること、楽しいことであることを示せば、協力してくれる人はいる。過去に多摩美の学生が空き家を活用していたことがあった。(オンライン) 	活動・活動の 担い手 (10件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクワクではなく、困っていることを丁寧に解決すること、安心することが大事。(A) ・ワクワクをつくる。自主性や主体性がない(他人事)⇒町内会に入るきっかけがない人もいる。(A) ・この地域は手上げる人が多い。⇒聞いてくれる人がいるから。(B) ・街道沿い、皆でつくっていく。美術大学と一緒に、アートのみち。アイデア、場所の提供。(C) ・見守り会のお手伝い。状況報告など。サロンは女性ばかり。若い人や男性にも入ってほしい。(D) ・地域の困りごと、ニーズに合った社会資源提供。体をはって相原が活性化すれば。(D) ・ゴミ拾いでも、終わったらジュースがあれば子どもも参加。地域のことをまだ知らない。ゴミ拾いで知ることもある。(D) ・アイデアいろいろ出る。(D) ・町会ごとに実施。それができる人間関係づくり。食・運動・社会性の3要素、どれかにあてはまる(得意)人が動く。(F) ・イベントやる時、地域の人に助けてもらえる機会を増やす。(G)
自然 (12件)	<ul style="list-style-type: none"> ・植えた花が咲く。(A) ・ムササビ。(C) ・新しくアパートに越してきた人に住みやすいかと話を聞いた。静か。自然が豊か。(C) ・淵野辺に住んでいた。相原駅で土のおいがした。相原に越してきた理由のひとつ。(C) ・境川の川べり。サギ・カモ・カメ・魚。心がなごむ。(C) ・遊歩道。ホタル・カワセミ。子どもたちが川遊び。ザリガニ、大人は魚釣り。(C) ・自然がたくさん。地域の方もあたたかい。(C) ・夏暑かった。コロナ。ワクワクしていないが、皆さんの話を聞きたい。裏の緑地での動物の声。環境問題。(G) ・相原の自然の中でサウナ・自然浴ができる。⇒つながり・話し合える。(H) ・大地沢源流～境川沿い。ホタルも。外に出て皆とお話できる。(I) ・ウォーキングが楽しい、相原は自然がいっぱい、馬がいる。(I) ・近所で鳥の声が聞こえることがワクワクする。アマチュアオーケストラに参加している。ワクワクづくりをしている。(オンライン) 	自然(5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に触れること。外出先(近所)でも知り合いに会える。誰かに会える。子どもも大人も徒歩で行ける集える場所。途切れてしまうと社会性も失う。(あいさつをしない。子どもも大人も)(A) ・川があるのはよい。川の清掃。(C) ・自然の中、相原の良さを外に知ってもらえる(H) ・ボランティアで道の整備。ウォーキングしやすい道。現在は自然すぎるので安全にできるように。(I) ・ハイキングなど自然に触れるイベント。相原の地域資源を知れる。(K) 	自然(3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイド付きウォークをする。ただ歩いてもわかりにくい。(I) ・大地沢が変わる(民営化)。(I) ・大地沢を活用する。(K)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92件)
交流・つながり づくり(12件)	<ul style="list-style-type: none"> 多世代と一緒に。(B) 全世代で楽しめるまち。外に出て楽しめる。(B) 月1回、高齢者、子育て世代、いろいろな世代が交わる。(C) 誰かに会える場所。まちを歩けば皆が知っている。相原なら可能。(C) おしゃべり。昔の話など。平日は集まる人が限られている。いろいろな世代と交流。週1、月2でも集まって、コロナ気にせず、いろんな人と話が聞ける。職業も違う。(D) 大人も子どもも一緒になって何かできることがあればいい。遊び、お互いに考えながら。サロン活動は町会の補助があるところとないところがある。社協からある。お金が使わずに楽しめるように。補助があるといい。町会長は毎年代わる。(D) 皆が参加するのが楽しい。祭りに参加した。異世代の交流。みなさんの話からいろんな世代で集まっていると感心した。子ども会はない地区もある。あっても少ない。母は働き、子は習い事。休日は貴重。集まれば楽しいが、それまでが腰が重い。負担が大きい。子ども会はなんのため？将棋は教えられない。いろんな世代が集まれば。(D) 年齢関係なくみんながつながる。いろんなことを行う。(F) 防災。個人情報あるが身近な関係でつながれるとよい。(G) 子ども、大人が楽しく元気に活動しているまち。(I) 安い料金でご飯が食べられる。お話しできる。(L) 相原地域での課題として偶然の出会いが少ないのでは。途中で降りることがない。駅と学校の行き来しかない。(オンライン) 	交流・つながり づくり(10件)	<ul style="list-style-type: none"> 異世代で交流できる場所がある。(A) 学生さんと一緒に交流しながら参加できるように。法政大とのつながり。(B) 町会、LINEでのつながりを。(B) 高齢の方をどうやって引っ張り出していけばいいか。参加の促し方。勇気を出して行く。(B) グランドゴルフ(コロナの前)。子どもと高齢者と一緒にやることでつながっていく。(C) おしゃれなお店⇒造形大・多摩美大もあるのに。(D) 子ども、お年寄りなど人とつながる、関わる機会。コーディネート。町会や空き家の活用。(E) 日常のちょっとしたところにつながるきっかけがある。それが町会。(F) 大勢が集まることをつくる。年齢に関係なく、1人悶々としている人も自分で選べる⇒食べるワークショップ。(F) コロナ禍もあるから、まず人と人が集まれる機会を作る。(H) 	交流・つながり づくり(4件)	<ul style="list-style-type: none"> オンラインを活用してつながりを広げる。多世代が交流できるきっかけ。孫に教えてもらう。(E) お年寄りの多い地域。男性は引きこもり。魅力的なまちでも出てこない。例:アメリカ、シカゴ。オンラインでボウリング・ゴルフ・バレーボール。公民館で子どもたちと一緒に遊ぶ。公民館をうまく使う。多世代交流。インフラが強いまち。年代を問わず利用できるまち。(G) 男性をいかに外に出すか。オンラインでつながる。オンラインでアウトリーチ。最初の設定が難しい。(G) 人を集めるのが大変だった。本来は「だれでもどうぞ」。コロナ禍で誰かと会う欲求。元気がないと。訪問してくれる(アウトリーチ)存在があるとよい。声かけてくれる人、つながりが大切。(G)
お祭り・ イベント (10件)	<ul style="list-style-type: none"> 突然、石阪市長が相原に来る。(A) コンサート・講演会。ちょっと出かけられる。(B) 年配の人、子ども、楽しく一緒にできるお祭り。子ども神楽。(F) いろいろな地域からサッカーで集まる。(F) お祭り、イベントでつながりがある。(H) 企画・イベント・趣味も話し合える。(H) 皆で集まれる。お祭り、ふれあいフェスティバル。⇒人と出会える。(H) イベントの多いまち。(K) キャンプなどイベント開催。(L) 音楽を相原で。(L) 	お祭り・ イベント (8件)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツを通して外遊び、身体を動かすと心が動く。機会を作っていく。(C) 相原フェスタよりも小規模なイベント。相原中央公園で3か月に1度くらいのイベントを。キッチンカー(イベントで出ている)・屋台。(C) ノルディックに挑戦してみたことがある。ずっと続けてほしい。(D) お散歩ノルディック。スポーツ+食の健康。ノルディックとカフェなどの融合。(D) 1万人来場する大きな祭り。(J) 町内会以外にイベントをやる組織。(K) まちピアノ、夜の音楽会。(L) 吹奏楽。もちつきなどのイベントを小学校で。(L) 	お祭り・ イベント (10件)	<ul style="list-style-type: none"> 駅ピアノは楽しみ。音楽はワクワクする。(A) ノルディックのイベント。相原にサークルがある(月1回企画)。初心者から誰でも参加できる。(C) 相原の人たちはイベント好き。(C) 戸外に出て交流できることがワクワクにつながる！お祭りは大切な行事。今、できない。(G) コロナ前は流しそうめんや焼き芋大会をしていた。水遊び、ゲームなど。(I) 祭りの再開。(J) 音楽祭などに参加。(K) 市が企画して協力する。(K) コロナからの地域のイベントの復活。(K) まちカフェ。相原中央公園でイベント。(L)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104 件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99 件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92 件)
まちの機能 (10 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院や大きなスーパー(衣類の)があるとよい。(A) ・ 道路の広いまち。(A) ・ 建設中の建物が完成していく。何ができるのかワクワク感。(A) ・ 渋滞がなくなってほしい。道路整備をしてほしい。(A) ・ 相原駅にショッピングモール(複合施設)ができる。病院もつながっている。(A) ・ 医療が充実してほしい。歳をとったときに安心して暮らせるまち。(G) ・ ゴミのないまちにすること。ゴミ拾いを考えている。(G) ・ 生まれも育ちも相原。もう少し便利さがほしい。病院・お店、身近にあるとワクワクする。(G) ・ 病院・健診センターリンクしてほしい。相模原にあるような。(G) ・ 相原地域での課題として、バスが不便。大学がない時期本数減る。大学なければ足がなくなってしまう。早めに手を打つべきでは。(オンライン) 	まちの機能 (9件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きなお店。(B) ・ 交通手段の問題の解決。みちのバスの活用。電動自転車のレンタル。(B) ・ 医療機関が身近に。情報交換できるように。(B) ・ おしゃれなお店がほしい。(D) ・ 駅の近くに店があるといい。(D) ・ 事業のゴミが出にくい。お金がかかる。捨てる？(G) ・ ゴミにしない工夫。法人だけ家庭ごみに出せる市もある。安くなる。(G) ・ 高校がほしい。(K) ・ 現代に合った条例づくり(K) 	まちの機能 (14 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいあい号(買い物ツアー)はワクワクはあるが・・・(A) ・ 相原の地形の課題。相原中央公園がある。老人ホームが多い。(B) ・ 夜道を歩くとときに暗い。(B) ・ サイゼリアがなくなったのは残念。イケアもなくなる予定。計画道路、不便になった。(C) ・ 車がある人は遠くに行けるが、交通が不便。(C) ・ 平日にサイクリングで来たときに休憩する場所がない。小規模な道の駅があるといいなあ。(C) ・ 財政面、施設建設は難しい？(C) ・ 総合福祉センターがない。(C) ・ コーディネーター、コミュニティバスが必要。(E) ・ 市民センターを活用できれば。(E) ・ 若い人は住む所が大切。空き家対策して、立派にしていくと住む人が増える。住みたいと思えるまち。空き家をサロン。(G) ・ 学生の団地入居促進。(J) ・ 学生が寄れるスポーツパーク。(J) ・ 設備などを大切に。(K)
拠点・居場所 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康・趣味のための集まれる場所がある。(H) ・ 皆で集まれる場所がある。(J) ・ 一息つく場所のあるまち。(K) ・ 交流の多い場所がほしい。(K) ・ 大学がほしい。利用しやすく。(K) ・ 町田でも参加しやすいオーケストラがあってもいいのでは。相原には活動できる場所がない。相原地域では人がつながる情報が乏しい。八王子や相模原は盛ん。(オンライン) ・ 山の駅のイメージ。宮崎に海の駅がある。海産物が集まっている。買いたいもの食べたいものがたくさんあるのがわくわく。相原でもできれば。(オンライン) ・ 相原地域での課題として、空き家問題。管理、防犯の問題。学生からは要望。活動場所がなくて困っている。空き家を活用できないか。(オンライン) 	拠点・居場所 (15 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイゼリアがなくなった。集まれなくなった。(B) ・ 道の駅。農協、ブルーベリー農園がバラバラなので一緒に。(C) ・ 拠点があまりそうでない。(D) ・ 相原の空き地利用。サイゼリア、諏訪神社(405 年)。丸山の獅子舞見に来ていた。(D) ・ 空き店舗。自治体との協力。(D) ・ 相原中央公園の利用は神奈川の人が多い。(D) ・ いろいろな人が集える場所をつくる。料理・野菜を分けてあげる・将棋・囲碁。(E) ・ 回遊できる場所があると人が集まったり話すことができる。外に出るきっかけになる。(E) ・ 明るい場所。(E) ・ 相原は元気がある。活発。地域に何が必要かアンケート。⇒サロン活動などにつなげる。元気な方と元気でない方の極端。(I) ・ 喫茶店、コミュニティスペースがほしい。(J) ・ 駅前に寄れる店が欲しい。(J) ・ 大学が3つもあるが集える場がない。(J) ・ ゆくのき学園の跡地利用(J) ・ 都立公園の山の駅。地域の人が協力してもらえればと期待している。(オンライン) 	拠点・居場所 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ場は相原にもある。(A) ・ 場所づくり。宮崎さんの場所の活用。高齢者が午前使い、子どもたちが来られるように。いこいの場。(B) ・ おしゃれなカフェ。週末だけオープン。(C) ・ 跡地利用。(C) ・ 相原駅周辺を人の集まる場所にする。大学生が利用するようなお店(カフェなど)、バイトができるお店。大学生がすぐに帰ってしまうので。(C) ・ 子ども、高齢者、学生、参加してみんなで食べられる場所があるといい。オペラ館。フードバンクとか子ども食堂とかお金かけないで。(G) ・ シニアだけでなく子育て世代も含めて、コミュニティスペース(ふらっと寄れる所、コンビニくらい気軽に寄れる所)があるといい。(I) ・ いこいの場の促進。(J)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92件)
情報発信・共有 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> 情報(野菜の情報など)が見える場所(固定の場所)。(B) お知らせの多いまち。(K) 情報のつながりがほしい。(K) 食べるのが好き。新しいところの開拓が好き。相原はあまりない。好きなことが埋め込まれていることが必要。情報がたくさんあるとワクワクできるのでは。(オンライン) 	情報発信・共有 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動は沢山あるが、情報が限定的。必要な人に届けたい⇒皆がすぐにと調べられる。ぱお的なところがあるといい。(I) ホームページを作っている。工夫として QR コードでアクセスしやすくする。情報がタイムリーでない。(I) リニアや都市開発など事業開発の情報を知れる。(K) 	情報発信・共有 (8件)	<ul style="list-style-type: none"> デジタルの町会集會が進むと老人が置いて行かれる。⇒今まで通りだと役員がたいへん。(A) ドラマ撮影、小学校。メディア・ドラマ撮影をアピールしていく。町並み・学校。地域で盛り上げる。(C) 若い世代がアピールしていく。SNS。(C) 色んなことをやっている人がいる。情報発信、共有すればつながりが増える。連携できる。共有はむずかしくもある。(D) ウォーキングできる道がたくさんあるが知られていない。どう周知していくか。ベンチ等あるとよい。(I) いろいろな場所や活動の情報がまとまっているといい。(I) 施設や資源を発信する。(K) つながれるように情報共有できる場があればいい。(L)
あいさつ・声かけ (4件)	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に声をかけられるまち。雰囲気(E) まちを歩いていて声をかけられる、かけてもらえる。子どもやペットを通じて知らない人にも声をかけられるような。(E) 外に出て人とのあいさつ。(J) あいさつができるまち。(K) 	あいさつ・声かけ (3件)	<ul style="list-style-type: none"> 声を出して反応がないとどうしようかと…。(B) 声をかけてもらえたことが嬉しい。⇒雰囲気を出すこと。(E) 声をかけてあいさつをする。(E) 	あいさつ・声かけ (4件)	<ul style="list-style-type: none"> 声をかけられると嬉しい。外に出るのが楽しくなる。グループで行く。⇒回遊できる場所が必要。歩きながらスーパーに寄って帰るなど。(B) あいさつ以上の関係。雨戸あけて。(D) 外へ出てあいさつなどからつながり。できることは少ないけど、手話とか。(D) 積極的な声掛け。(J)
歴史・文化 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> 史跡をアピール。有名な方。アピールをもっとしていくといい。(C) つなげる媒体の文化を継承する。子どもの成長に大切。(F) 歴史などを広める活動を。(L) 	歴史・文化 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> いいお寺がいっぱいある。御朱印ブーム。(D) 縦のつながり、所作を身につける祭りを続ける。(F) 子どもが伝統を知って参加してもらおう。(H) 歴史研究会、相原の歴史(氏神様)、ホテルを見て回る。(H) 	歴史・文化 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> 絹の道、戦車道路など素敵な道がある。遺跡や神社もある。(I) 史跡などを伝えるガイド。(K) 相原の歴史。お祭りの山車を引っ張る。(K)
農業・食文化 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> 地元の野菜を使って。(L) 農業をみんなで。(L) 大地沢まわりに山の駅ができるのではないかと思っている。地域の人がお店を出したりできれば。時間がかかっている。(オンライン) 	農業・食文化 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> イノシシ、ジビエ⇒キッチンカーで出すのはどうか。(C) 農地、作物、自然をきっかけにつながりが生まれる。(F) 給食の食材は地元の農家さんから。お米も。(L) 	農業・食文化 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> 相原小は地産地消50%(町田市内1番)。小山田小はお米も。生産者は生きがい・つながり・子どもたちとのつながり。(B) ワクワクは食べること。幸せになること。相原小の給食は地産地消の野菜40%以上。(G) 麦まきができる。各々が得意なことを子どもに教える。(I)

分類	ラウンド1:(1)毎日ワクワクするのってどんなまち？ (104件)	分類	ラウンド2:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(99件)	分類	ラウンド3:(2)「(1)での話し合い」を実現するために あなたができること(92件)
その他 (12件)	(暮らしている人:2件) ・外国人と会えること。英語で話すことでワクワクする。(A) ・元気な方とそうでない方(家にこもりがち)。住み慣れた街で元気に過ごす。次世代交流。社会資源冊子ある。サロン、自主活動紹介。一人でかかえないで。10月31日あおぞらカフェ。馬みたり。ジャンケン大会。(D)	その他 (13件)	(暮らしている人:1件) ・ワクワクするまちをつくるには住む人がワクワクしないと。(H)	その他 (7件)	(暮らしている人:0件)
	(まちのイメージ:5件) ・暮らしやすい、過ごしやすい。選択できる場所があること。(B) ・秋田とそんなに変わらない。東京だと気をはらなくていい。公園がたくさんある。子育てにするのにありがたい。(C) ・ワクワクの源の若者、3世代が住むまち。集えるカフェ、でも運営が…。(F) ・南も橋本も変わった。相原はこれでよいのか。教育・福祉はしっかり。(G) ・相原は子どもと高齢者が一緒に住んでいる。(I)		(まちのイメージ:9件) ・町田市の形は鳥が飛んでいる姿。相原は鳥の頭の部分。「町田市の頭脳」⇒勇気をもらった。(C) ・相原は八王子に負けていない面白いところ。(D) ・東京のフィンランドみたい。(D) ・タヤけこやけ。(D) ・タヤけこやけ。相原のテーマにしたら。防災無線、変えられなかった。チャイムを変えたい。努力している(駅の音楽)。あつたほうがワクワクする。(G) ・八王子?相原 郷土文学館がある。(G) ・相原はどの市所属?(G) ・町内の団結が強い。(J) ・若い人も住めるまち。(K)		(まちのイメージ:1件) ・老人は安心なまちだと思うが、子どもが増える要素がない。(A)
	(支え合い・助け合い:1件) ・連携して暮らせるとワクワクできる。(G)		(支え合い・助け合い:0件)		(支え合い・助け合い:0件)
	(その他:4件) ・ワクワクは毎日でもなくてもよい。(A) ・日々のストレス、モヤモヤが緩和できたら。(E) ・相原なかなかない。値段が高いコーヒーショップがある。(オンライン) ・かつみサイクルの隣のイタリアンがおすすめ。きのカフェ古民家カフェ。多摩キャンパス近く、タイヤショップでご主人がラーメン屋経営。火木土のみ営業。(オンライン)		(その他:3件) ・ワクワクとは何か?「楽しい」が出てこない。(G) ・今困っていること?感じること?年代の違いなのか。道路なのか、まちのワクワク。気持ちなのか、個人のワクワク。こうなってほしいは、まちとして思いつきにくい。(G) ・安心がワクワクなのか。ホッとする。(G)		(その他:6件) ・要望として言いたくなる。(B) ・行政にもドアを開いてもらいたい。(B) ・自分の町に愛着がわく。(C) ・在宅勤務の利活用(J) ・人生100年時代、常に好奇心を持つ。(J) ・アンケートをとる。(K)

＜市ホームページ・メール等から頂いたご意見＞

地区別懇談会への参加が難しい方に、町田市ホームページやメール等で「① ワクワクするまち」、「② ワクワクするまちの姿を実現するために、あなたができること」、「③ あったらいいと思う地域の活動」をたずねて、ご意見をいただきました。

相原地区では、4名からご意見をいただきました。ご意見の内容は、以下の通りです。

① ワクワクするまち

- 流行りの店含めた商業施設がある。
- 自分の子どもが将来、相原を住む場所として選択できると自信を持って考えられるまち。
- 大学生や近隣市の住民なども含めた多様な立場の人が日常的に交流できるまち。
- 将来に向け適切な投資が行われているまち。
- 老若男女が集まり、何か楽しめる機会。
- 『安心して子育てができるまち』児童生徒が安全に自分で歩いて通学ができる、ゆくの木学園相原小、堺中があるまち。

② ワクワクするまちの姿を実現するために、あなたができること

- 地域の商店などでの買い物を心がける。(現状、商店もほとんどない)地区のイベントには積極的に参加するようにしている。数少ない新規の住民や大学生にどう参加してもらうか課題。
- デイサービス事業者なので参加できる行事があれば、高齢者と共に参加したいです。
- 今ある相原小学校、堺中学校、ゆくの木学園大戸小学校武蔵岡中学校の存続に、意識を高め関心をもちできることを行う。

③ あったらいいと思う地域の活動

- 大学生と子どもの交流、子どもの親同士の交流など、子どもが相原で成長することを子ども自身が後悔しないよう、地域ぐるみで支える必要がある。
- 相原町に新たな特産品を作って、若者も高齢者も生産に関わる等。
- 児童生徒と地域の年配者との交流の機会を増やす。